



# 奉行クラウド App Connect

給与奉行クラウドコネクタ for KING OF TIME  
設定マニュアル

# 目次

---

はじめに .....	2
コネクタでできること .....	2
連携を行うための手順 .....	2
<b>第1章 連携手順 .....</b>	<b>3</b>
Step1 設定の事前準備 .....	4
1.1 『給与奉行クラウド』休暇に関わる事前設定 .....	4
1.2 所属情報の同期 .....	7
1.3 雇用区分情報の同期 .....	7
Step2 コネクタの設定 .....	8
2.1 設定手順 .....	9
Step3 コネクタの実行 .....	21
3.1 社員情報連携の手動実行の手順 .....	22
3.2 勤怠データ取り込みの手動実行の手順 .....	24
<b>付録 .....</b>	<b>26</b>
付録1 連携項目（社員情報連携） .....	27
1.1 連携項目一覧（「給与奉行クラウド」⇒「KING OF TIME」） .....	27
1.2 連携項目一覧（「KING OF TIME」⇒「給与奉行クラウド」） .....	27
付録2 連携項目（勤怠情報連携） .....	29
2.1 連携項目一覧（連携先に設定可能な『給与奉行クラウド』の項目） .....	29
2.2 連携項目一覧（連携可能な『KING OF TIME』の項目） .....	32
2.3 月別カスタムデータ項目の設定 .....	34
付録3 コネクタに関するお問い合わせ .....	36

# はじめに

『給与奉行クラウドコネクタ for KING OF TIME』では、『給与奉行クラウド』と『KING OF TIME』の連携によって、以下のことができます。

## コネクタでできること

- 社員情報連携

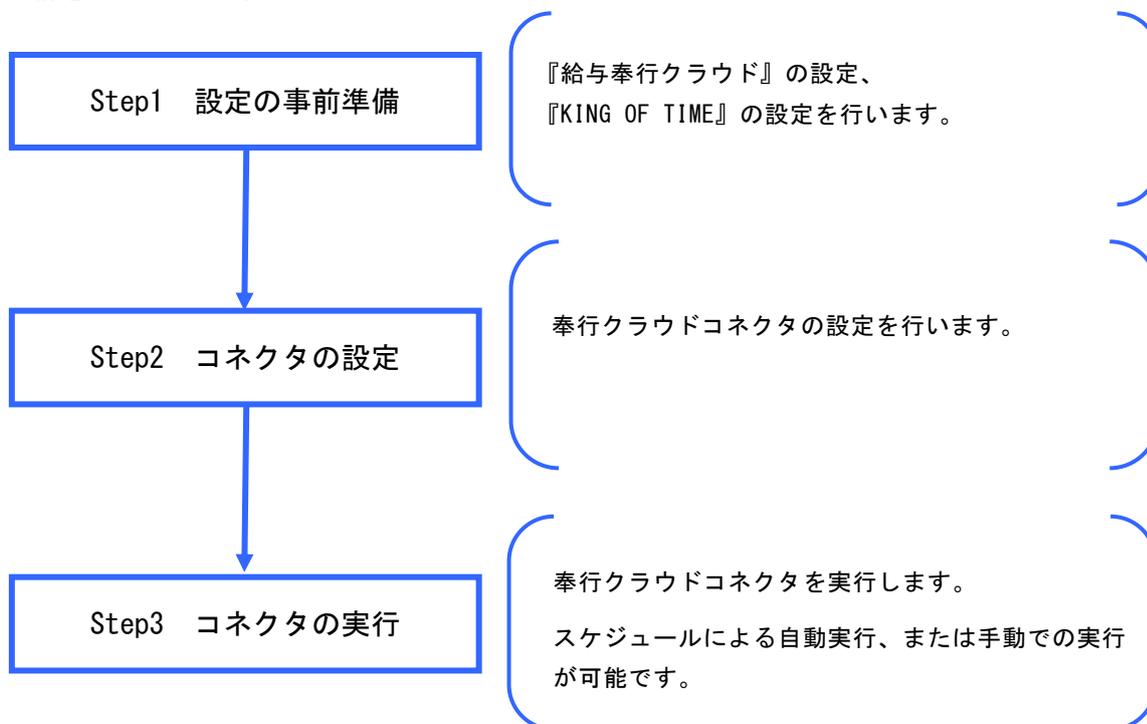
『給与奉行クラウド』と『KING OF TIME』の社員情報を同期します。連携の方向として、『給与奉行クラウド』の社員情報を元に連携、『KING OF TIME』の社員情報を元に連携、それぞれ選択が可能です。

- 勤怠データ連携

『KING OF TIME』の勤怠データを、『給与奉行クラウド』の給与情報（勤怠項目）として連携します。

## 連携を行うための手順

連携を行うための手順は次のような流れになります。



# 第 1 章 連携手順

# Step1 設定の事前準備

『給与奉行クラウドコネクタ for KING OF TIME』の設定の前に、『給与奉行クラウド』『KING OF TIME』で以下の設定を行います。

## 1.1 『給与奉行クラウド』休暇に関する事前設定

有休休暇や代替休暇の管理を『給与奉行クラウド』と『KING OF TIME』のどちらで行うかに応じて、『給与奉行クラウド』において事前設定が必要となります。

(下記の設定はいずれも『給与奉行クラウド』の「休暇基本設定」メニューで行います。)

### 有休管理に関する事前設定

**有休の付与および残管理を『KING OF TIME』で行い、『給与奉行クラウド』へ連携する場合**  
「有休の付与および残管理」を「当システムで管理しない」に指定します。

**有休の付与および残管理を『給与奉行クラウド』で行う場合**  
「有休の付与および残管理」を「当システムで管理する」に指定します。

- 1 『給与奉行クラウド』のメニュー[法人情報] - [休暇規程] - [休暇基本設定]をクリックします。
- 2 [休暇基本設定]-[有給休暇]の「有休の付与および残管理」について、[当システムで管理しない]または「当システムで管理する」を選択し、[登録]をクリックします。



## 有休の時間単位付与に関する事前設定

### 「有休の時間単位付与」を利用しない場合

「有休の時間単位付与」を「しない」に指定します。

※『給与奉行クラウド』で「有休の時間単位付与」を利用しない場合は、「Step2 2.1 設定手順」手順8ご参照の上、「勤怠 連携項目の設定」で、「時間有休（有休 1-1）」、「有休残時間（有休 2-1）」を「連携しない」に設定してください。

### 「有休の時間単位付与」を『KING OF TIME』で管理し、『給与奉行クラウド』へ連携する場合

「有休の付与および残管理」を「当システムで管理しない」に指定します。

「有休の時間単位付与」を「する」に指定します。

### 「有休の時間単位付与」を『給与奉行クラウド』で管理する場合

「有休の付与および残管理」を「当システムで管理する」に指定します。

「有休の時間単位付与」を「する」に指定します。

- 1 『給与奉行クラウド』のメニュー[法人情報] - [休暇規程] - [休暇基本設定]をクリックします。
- 2 [休暇基本設定]-[有給休暇]の「有休の時間単位付与」について、「しない」または「する」を選択し、[登録]をクリックします。

有休の前貸し ⓘ

しない

する (警告あり)

する (警告なし)

有休の時間単位付与 ⓘ

しない

する 上限日数  日

時間単位有休の残時間 ⓘ

有休残とは別に算出

有休残の範囲内で算出

ヘルプ(H) 登録(T) 閉じる(C)

## 代替休暇に関する事前設定

### 「代替休暇」を利用しない場合

「代替休暇」を「使用しない」に指定します。

※『給与奉行クラウド』で「代替休暇の付与および残管理」を利用しない場合は、「Step2 2.1 設定手順」手順8ご参照の上、「勤怠 連携項目の設定」で、「代替休日数（代替休1）」を「連携しない」に設定してください。

### 「代替休暇」を『KING OF TIME』で管理し、『給与奉行クラウド』へ連携する場合

「代替休暇」を「使用する」に指定します。

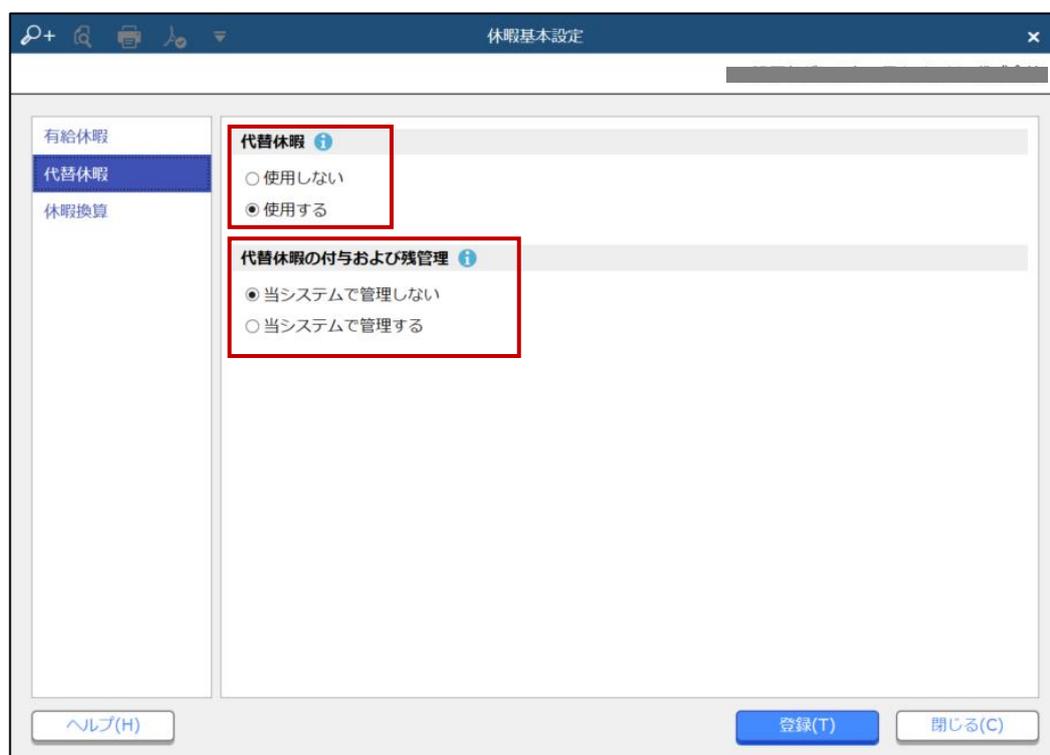
「代替休暇の付与および残管理」を「当システムで管理しない」に指定します。

### 「代替休暇」を『給与奉行クラウド』で管理する場合

「代替休暇」を「使用する」に指定します。

「代替休暇の付与および残管理」を「当システムで管理する」に指定します。

- 1 『給与奉行クラウド』のメニュー[法人情報] - [休暇規程] - [休暇基本設定]をクリックします。
- 2 [休暇基本設定]-[代替休暇]の「代替休暇」について、[使用しない]または[使用する]を選択、「代替休暇の付与および残管理」について、[当システムで管理しない]または[当システムで管理する]を選択し、[登録]をクリックします。



## 1.2 所属情報の同期

連携を行う前に、『給与奉行クラウド』の「部門」と、『KING OF TIME』の「所属」の、マスターデータを事前に一致させておく必要があります。

※『KING OF TIME』の「所属コード」の桁数は、『給与奉行クラウド』の「部門」のコード桁数と揃えてください。

- 1 『KING OF TIME』の「所属」と同じ「コード」、「名称」で、『給与奉行クラウド』の「部門」を設定してください。

※ 『給与奉行クラウド』での部門の登録の流れは、以下のヘルプをご参照ください。

[\[給与奉行クラウド ヘルプ\] マスターの登録・各種設定 > 組織規程を登録する](#)

- 2 『KING OF TIME』に、以下の「所属」を登録してください。

(『給与奉行クラウド』に同じ名称の部門が既定で存在するため、同期した際の整合性を保つために同じ情報の登録を行います。)

所属コード： 000 ※所属コード（および部門）の桁数が3桁の場合  
所属名： 全社

## 1.3 雇用区分情報の同期

連携を行う前に、『給与奉行クラウド』の「雇用区分」と、『KING OF TIME』の「雇用区分データ」の、マスターデータを事前に一致させておく必要があります。

※『KING OF TIME』の「雇用区分データ」の桁数は、『給与奉行クラウド』の「区分」のコード桁数と揃えてください。

- 1 『KING OF TIME』の「雇用区分データ」と同じ「コード」、「名称」で、『給与奉行クラウド』の「雇用区分」を設定してください。

※ 『給与奉行クラウド』での区分の登録の流れは、以下のヘルプをご参照ください。

[\[給与奉行クラウド ヘルプ\] 法人情報 > 区分](#)

## Step2 コネクタの設定

『給与奉行クラウドコネクタ for KING OF TIME』の設定を行います。

『給与奉行クラウド』のメインメニューから[AppConnect]メニューを起動し、設定を行ってください。

※ コネクタ設定画面の起動方法は、[利用設定マニュアルをダウンロード]から確認できる「AppConnect 利用設定マニュアル」をご参照ください。



## 2.1 設定手順

コネクタ設定画面の上から順に設定します。

- 1 接続設定を区別するための接続名称を入力します。

接続設定	接続名称 KING OF TIME
------	----------------------

- 2 『KING OF TIME』のAPI 接続設定をします。[トークン取得]をクリックします。

トークン取得	❗ トークン未取得
--------	-----------

- 3 別ウィンドウで立ち上がった画面で『KING OF TIME』のログイン認証をします。「KING OF TIME 全権管理者 ID」「パスワード」に『KING OF TIME』のアカウント情報を入力、「確認のうえ、同意します。」をチェックし、[承諾する] をクリックします。

- 4 別ウィンドウが閉じ、「トークン取得済み」となっていることを確認します。

接続設定	トークン取得	✓ トークン取得済み
------	--------	------------

5 「社員情報の連携」について、連携タイミング、連携方向を設定します。

※ 『KING OF TIME』のAPIは、以下の時間で利用不可のため、スケジュールの時間は該当時間を避けて設定してください。

8:30~10:00、 17:30~18:30

**社員情報の連携**

**連携タイミング**

手動実行する

スケジュール実行する

連携しない

**連携方向**

「給与奉行クラウド」⇒「KING OF TIME」

「KING OF TIME」⇒「給与奉行クラウド」

#### 「連携タイミング」

「手動実行する」または「スケジュール実行する」、「連携しない」から選択

スケジュール実行の場合、「毎日」、「毎週」、「毎月」から選択

「毎日」の場合、実行する時間を選択

「毎週」の場合、実行する曜日、時間を選択

「毎月」の場合、実行する日付、時間を選択

#### 「連携方向」

『給与奉行クラウド』『KING OF TIME』のどちらを起点として連携するか連携方向を選択します。

- ・ 「給与奉行クラウド」⇒「KING OF TIME」

**連携方向**

「給与奉行クラウド」⇒「KING OF TIME」

社員番号の頭0を除去して連携する

「KING OF TIME」⇒「給与奉行クラウド」

**所属コードの連携**

「給与奉行クラウド」の所属で連携する

既に登録済の社員の所属は連携しない

**雇用区分コードの連携**

「給与奉行クラウド」の雇用区分で連携する

既に登録済の社員の雇用区分は連携しない

**連携条件** 条件の設定

『給与奉行クラウド』の社員情報をマスターとして、退職者を除く社員情報を『KING OF TIME』に連携します。（既に社員情報が登録されている場合、データが更新されます。）

※「社員番号の頭0を除去して連携する」がチェックオンの場合、『給与奉行クラウド』の社員番号の頭の0を除去して、『KING OF TIME』に連携します。

#### 「所属コードの連携」

社員情報連携で、『給与奉行クラウド』の「所属」を『KING OF TIME』の「所属コード」に連携するかを設定します。

##### 「給与奉行クラウド」の所属で連携する

『給与奉行クラウド』の「所属」を『KING OF TIME』の「所属コード」に連携します。

##### 既に登録済みの社員の所属は連携しない

『KING OF TIME』の社員情報を新規登録する際に「所属コード」が必須のため、新規登録する際に用いる既定の所属コードを設定します。

『KING OF TIME』で社員情報の新規登録となる場合、既定の「所属コード」で連携します。既に『KING OF TIME』に連携済みの社員情報の場合は、『給与奉行クラウド』の「所属」を『KING OF TIME』の「所属コード」に連携（更新）しません。

#### 「雇用区分コードの連携」

社員情報連携で、『給与奉行クラウド』の「雇用区分」を『KING OF TIME』の「雇用区分コード」に連携するかを設定します。

##### 「給与奉行クラウド」の雇用区分で連携する

『給与奉行クラウド』の「雇用区分」を『KING OF TIME』の「雇用区分コード」に連携します。

##### 既に登録済みの社員の雇用区分は連携しない

『KING OF TIME』の社員情報を新規登録する際に「雇用区分コード」が必須のため、新規登録する際に用いる既定の雇用区分コードを設定します。

『KING OF TIME』で社員情報の新規登録となる場合、既定の「雇用区分コード」で連携します。既に『KING OF TIME』に連携済みの社員情報の場合は、『給与奉行クラウド』の「雇用区分」を『KING OF TIME』の「雇用区分コード」に連携（更新）しません。

#### 「連携条件」

連携する社員の条件を「給与奉行クラウドの雇用区分」、「給与奉行クラウドの給与体系」、「退職者情報」で指定が可能です。「条件の設定」ボタンをクリックすると、設定画面が開きます。

※『給与奉行クラウド』の社員情報から『KING OF TIME』へ連携をする際に、退職者を除く全社員情報を連携する場合は、この設定は不要です。

連携条件の設定

「給与奉行クラウドの雇用区分」の絞り込み  ×

「給与奉行クラウドの給与体系」の絞り込み  ×

退職者情報の連携  退職者は連携しない  退職者を連携する

閉じる

絞り込みを行う場合は、「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」にチェックにすることで、連携条件を有効化できます。チェックボックスを有効にした後、連携するコードを指定します。（複数指定可能です。）

※「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」両方のチェックボックスが無効の場合、全ての社員情報が連携されます。

※「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」の両方を指定した場合、両方の連携条件に一致する社員情報が連携されます。

退職者情報の連携は「退職者は連携しない」「退職者を連携する」から選択します。

デフォルト：「退職者は連携しない」

※『KING OF TIME』の制限により、『KING OF TIME』の従業員データの退職日がセットされた従業員の情報更新はできません。

そのため、『KING OF TIME』の従業員データに退職日がセットされた従業員については、「退職者情報の連携」の設定を「退職者を連携する」とした場合でも『給与奉行クラウド』の社員情報は連携されませんので、手動で『KING OF TIME』の従業員データの変更を行ってください。

#### ・「KING OF TIME」⇒「給与奉行クラウド」

連携方向  「給与奉行クラウド」⇒「KING OF TIME」  
 「KING OF TIME」⇒「給与奉行クラウド」

所属コードの連携  「KING OF TIME」の所属コードで連携する  
 連携しない

雇用区分コードの連携  「KING OF TIME」の雇用区分コードで連携する  
 連携しない

連携条件

『KING OF TIME』の従業員情報をマスターとして、『給与奉行クラウド』に連携します。  
(既に従業員情報が登録されている場合、データが更新されます。)

#### 「所属コードの連携」

社員情報連携で、『KING OF TIME』の「所属コード」を『給与奉行クラウド』の「所属」に連携するかを設定します。

##### 「KING OF TIME」の所属で連携する

『KING OF TIME』の「所属コード」を『給与奉行クラウド』の「所属」に連携します。

##### 連携しない

『KING OF TIME』の「所属コード」を『給与奉行クラウド』の「所属」には連携しません。

#### 「雇用区分コードの連携」

社員情報連携で、『KING OF TIME』の「雇用区分コード」を『給与奉行クラウド』の「雇用区分」に連携するかを設定します。

##### 「KING OF TIME」の雇用区分で連携する

『KING OF TIME』の「雇用区分コード」を『給与奉行クラウド』の「雇用区分」に連携します。

##### 連携しない

『KING OF TIME』の「雇用区分コード」を『給与奉行クラウド』の「雇用区分」には連携しません。

#### 「連携条件」

連携する従業員の条件を「KING OF TIME の雇用区分」、「KING OF TIME の所属」で指定が可能です。「条件の設定」ボタンをクリックすると、設定画面が開きます。

※ 『KING OF TIME』の従業員情報から『給与奉行クラウド』へ連携をする際に、連携する従業員の絞り込みをせず、全従業員情報を連携する場合は、この設定は不要です。

条件	絞り込みコード	操作
<input checked="" type="checkbox"/> 「KING OF TIMEの雇用区分」の絞り込み	001	×
<input checked="" type="checkbox"/> 「KING OF TIMEの所属」の絞り込み	000	×

絞り込みを行う場合は、「KING OF TIME の雇用区分の絞り込み」、「KING OF TIME の所属の絞り込み」にチェックにすることで、連携条件を有効化できます。チェックボックスを有効にした後、連携するコードを指定します。(複数指定可能です。)

※ 「KING OF TIME の雇用区分の絞り込み」、「KING OF TIME の所属の絞り込み」両方のチェックボックスが無効の場合、全ての従業員情報が連携されます。

※「KING OF TIME の雇用区分の絞り込み」、「KING OF TIME の所属の絞り込み」の両方を指定した場合、両方の連携条件に一致する社員情報が連携されます。

※連携条件の「KING OF TIME の所属の絞り込み」について、組織変更（所属コード体系自体が変わる）があった場合に、社員情報連携の設定変更が必要となります。連携条件に指定している「所属」以外の社員情報は連携されませんので、ご注意ください。

6 「勤怠情報の連携」について、連携タイミング、給与処理月の指定を設定します。

※『KING OF TIME』のAPIは、以下の時間で利用不可のため、スケジュールの時間は該当時間を避けて設定してください。

8:30~10:00、 17:30~18:30

### 「連携タイミング」

「手動実行する」または「スケジュール実行する」を選択

スケジュール実行の場合、「実行間隔」（月次で「毎月」連携実行する日付、時間）、「勤怠月データ取得範囲」、「給与処理月の指定」を指定します。

#### ・「スケジュール実行する」を選択時

##### 実行間隔

月次で「毎月」に連携実行をする日付（複数日付が選択可能）、時間を選択します。

##### 勤怠月データ取得範囲

スケジュール実行した際の『KING OF TIME』から取得する勤怠データの「勤怠月」を指定します。

スケジュール実行の「連携処理の実行日時」から見て、「前月」「当月」から選択します。

例：

「前月」を指定：

連携処理の実行日が2021/01/05の場合、「勤怠月」は「2020/12」のデータを対象とする

「当月」を指定：

連携処理の実行日が2021/01/25の場合、「勤怠月」は「2021/01」のデータを対象とする

#### 「給与処理月の指定」

スケジュール実行した際の『給与奉行クラウド』の「給与処理月」を指定します。

『KING OF TIME』から取得する「勤怠月」と比較し、「勤怠月から見て前月」、「勤怠月と同月」、「勤怠月から見て翌月」から選択します。

例：

「勤怠月から見て前月」を指定：

「勤怠月」が、2021/01の場合、「給与処理月」は「2020/12」で連携する

「勤怠月と同月」を指定：

「勤怠月」が、2021/01の場合、「給与処理月」は「2021/01」で連携する

「勤怠月から見て翌月」を指定：

「勤怠月」が、2021/01の場合、「給与処理月」は「2021/02」で連携する

※ 「前月」「当月」の選択と、スケジュール実行によって連携実行をするタイミングによって、締められていない勤怠データが連携されるケースが起こりえますので、スケジュール実行の日付の指定にご注意ください。

#### 7 「勤怠情報の連携」について、連携条件を設定します。

※ 『KING OF TIME』の勤怠データから『給与奉行クラウド』へ給与データ連携をする際に、連携する社員の絞り込みをせず、全社員の勤怠データを連携する場合は、この設定は不要です。

連携する社員の条件を「給与奉行クラウドの雇用区分」、「給与奉行クラウドの給与体系」で指定が可能です。「条件の設定」ボタンをクリックすると、設定画面が開きます。

連携条件の設定

「給与奉行クラウドの雇用区分」の絞り込み ×

001 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

「給与奉行クラウドの給与体系」の絞り込み ×

101 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

閉じる

絞り込みを行う場合は、「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」にチェックにすることで、連携条件を有効化できます。チェックボックスを有効にした後、連携するコードを指定します。（複数指定可能です。）

※「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」両方のチェックボックスが無効の場合、全ての社員の勤怠データが連携されます。

※「給与奉行クラウドの雇用区分の絞り込み」、「給与奉行クラウドの給与体系の絞り込み」の両方を指定した場合、両方の連携条件に一致する社員の勤怠データが連携されます。

- 8 「勤怠情報の連携」で、『給与奉行クラウド』の各項目に対して、連携したい『KING OF TIME』の項目を設定します。

※『給与奉行クラウド』へ連携する項目および、『KING OF TIME』から連携できる「日数・回数系項目」、「時間系項目」それぞれの項目の一覧は、「付録2 連携項目（勤怠情報連携）」の「連携項目一覧」をご確認ください。

『給与奉行クラウド』内の「勤怠」、「計算式-支給」、「計算式-支給内訳」、「計算式-控除」、「計算式-控除内訳」それぞれにおいて、「項目の設定」ボタンから連携する項目を設定できます。

勤怠 連携項目の設定	項目の設定
計算式-支給 連携項目の設定	項目の設定
計算式 - 支給内訳 連携項目の設定	項目の設定
計算式 - 控除 連携項目の設定	項目の設定
計算式 - 控除内訳 連携項目の設定	項目の設定

#### 「勤怠」の連携項目の設定

『給与奉行クラウド』の各項目における、『KING OF TIME』から連携する項目を設定します。

初期設定では、『給与奉行クラウド』の項目に対して、以下の『KING OF TIME』の連携する項目が初期値として入っております。

給与奉行クラウド 勤怠項目	KING OF TIME 連携項目
出勤日数（勤怠日数1）	総勤務日数 注1
休出日数（勤怠日数2）	総勤務日数－平日勤務日数
有休日数（有休1）	有給取得日数
時間有休（有休1-1）	休暇取得 時間休暇取得時
代替休日数（代替休1）	休暇取得（代休） 休暇取得日数
欠勤日数（勤怠日数4）	欠勤日数
有休残（有休2）	残休暇（有休） 残休暇日数
有休残時間（有休2-1）	残休暇（有休） 残休暇時間
出勤時間（勤怠時間1）	所定時間＋所定外時間
遅早時間（勤怠時間2）	遅刻時間＋早退時間
普通残業時間（勤怠時間3）	残業時間
深夜残業時間（勤怠時間4）	深夜残業時間
休出残業時間（勤怠時間5）	休日労働 残業時間
法定休出時間（勤怠時間6）	法定休日労働 所定労働時間

注1 「総勤務日数」は、半休取得時を0.5日として計上します。

半休取得時を1日として計上する場合は、「総勤務回数」を選択してください。

初期値から変更したい場合は、『給与奉行クラウド』の各項目で、「連携しない」、「日数・回数系項目」、「時間系項目」、「月別カスタムデータ項目」から選択します。

#### 「日数・回数系項目」の場合

『KING OF TIME』から連携したい項目を選択します。

#### 「時間系項目」の場合

『KING OF TIME』から連携したい項目を選択します。

#### 「月別カスタムデータ項目」の場合

『KING OF TIME』の「カスタムデータ項目設定」で設定した、「月別カスタムデータ項目」の「カスタム表示コード」を入力します。

※『KING OF TIME』の「月別カスタムデータ項目」の設定については、「付録2 2.3 月別カスタムデータ項目の設定」をご参照ください。

勤怠 連携項目の設定

出勤日数 (勤怠日数1)	出勤日数 (勤怠日数1) 日数・回数系項目	出勤日数 (勤怠日数1) 総勤務日数
休出日数 (勤怠日数2)	休出日数 (勤怠日数2) 日数・回数系項目	休出日数 (勤怠日数2) 総勤務日数 - 平日勤務日数
特休日数 (勤怠日数3)	特休日数 (勤怠日数3) 連携しない	
有休日数 (有休1)	有休日数 (有休1) 日数・回数系項目	有休日数 (有休1) 休暇取得 (有休) 休暇取得日数
時間有休 (有休1-1)	時間有休 (有休1-1) 時間系項目	時間有休 (有休1-1) 休暇取得 (有休) 時間休暇取得時間
代替休日数 (代替休1)	代替休日数 (代替休1) 日数・回数系項目	代替休日数 (代替休1) 休暇取得 (代休) 休暇取得日数
時間代替休 (代替休1-1)	時間代替休 (代替休1-1) 連携しない	

特休日数 (勤怠日数3)	特休日数 (勤怠日数3) 月別カスタムデータ項目	特休日数 (勤怠日数3) - 月別カスタムデータ項目 001
--------------	-----------------------------	-----------------------------------

### 「計算式-支給」、「計算式-支給内訳」、「計算式-控除」、「計算式-控除内訳」の設定

『給与奉行クラウド』の各計算式項目における、『KING OF TIME』から連携する項目を設定します。

「計算式-支給」、「計算式-支給内訳」、「計算式-控除」、「計算式-控除内訳」では、どの『給与奉行クラウド』の項目に、どの『KING OF TIME』の項目を連携するかを指定します。

計算式-支給 連携項目の設定

奉行項目	項目選択
------	------

閉じる

#### 「奉行項目」

連携先となる『給与奉行クラウド』の項目を選択します。

#### 「項目選択」

連携可能な『KING OF TIME』の項目において、「日数・回数系項目」、「時間系項目」、「月別カスタムデータ項目」から選択します。

#### 「日数・回数系項目」の場合

『KING OF TIME』から連携したい項目を選択します。

**「時間系項目」の場合**

『KING OF TIME』から連携したい項目を選択します。

**「月別カスタムデータ項目」を選択した場合**

『KING OF TIME』の「カスタムデータ項目設定」で設定した、「月別カスタムデータ項目」の「カスタム表示コード」を入力します。

計算式-支給 連携項目の設定			
奉行項目	項目選択	日数・回数項目	
支給 2 回数・時間	日数・回数系項目	総勤務回数	×
奉行項目	項目選択	時間項目	
支給 3 回数・時間	時間系項目	所定時間	×
奉行項目	項目選択	月別カスタムデータ項目	
支給 4 回数・時間	月別カスタムデータ項目	001	×
奉行項目	項目選択		

閉じる

※既に設定した「奉行項目」と同じ「奉行項目」で設定した場合、新たに設定した「奉行項目」の設定に上書きされます。

※『給与奉行クラウド』での勤怠項目の設定は、以下のヘルプをご参照ください。

[\[給与奉行クラウド ヘルプ\] マスターの登録・各種設定 > 勤怠支給控除項目を登録する](#)

- 9 「勤怠情報の連携」について、『給与奉行クラウド』に時間データを連携する際の、時間の変換形式を選択します。

『給与奉行クラウド』の「時間項目」の「表示方法」の設定に合わせて、設定してください。

※『給与奉行クラウド』での時間項目の表示方法の設定は、以下のヘルプをご参照ください。

[\[給与奉行クラウド ヘルプ\] ツールメニュー > 運用設定](#)

<b>時間変換形式</b>	<input type="radio"/> 10進法
	<input checked="" type="radio"/> 60進法

**10 進数の際の小数第 3 位の取り扱い**

「時間変換形式」で「10 進法」を選択した場合、小数第 3 位の取り扱いについて選択します。

『KING OF TIME』の「10 進表示の際の小数第 3 位の取扱い」の設定に合わせて、設定してください。

※『KING OF TIME』の「10 進表示の際の小数第 3 位の取扱い」の設定は、『KING OF TIME』の 設定「その他」 > オプション > 表示設定「10 進表示の際の小数第 3 位の取扱い」でご確認ください。

- 時間変換形式  10進法
- 小数第3位の取り扱い
- 切り捨て
  - 切り上げ
  - 四捨五入
- 60進法

- 10 「勤怠情報の連携」について、『給与奉行クラウド』に連携する際、社員番号が存在しない場合にエラーとするか否かをチェックします。

**エラー発生**  社員番号が『給与奉行クラウド』に存在しない場合エラーとする

※「社員番号が『給与奉行クラウド』に存在しない場合エラーとする」チェックを、チェックしていない場合、社員情報の同期ができていない状態で勤怠情報連携を行っても、給与奉行クラウドに登録されていない社員についてエラーとならないため、ご注意ください。

- 11 [設定を保存する]をクリックします。

## Step3 コネクタの実行

社員情報連携は、連携タイミングの設定に沿って実行されます。

スケジュール実行の場合は、自動でデータ連携を行い、『給与奉行クラウド』と『KING OF TIME』の社員情報を同期します。

手動実行の場合は、手動操作による実行となります。

連携方向の設定

- ・『給与奉行クラウド』⇒『KING OF TIME』
- ・『KING OF TIME』⇒『給与奉行クラウド』

に合わせて、社員情報連携が実行されます。

勤怠情報連携は、連携タイミングの設定により連携実行します。

スケジュール実行の場合は、連携設定の「勤怠月データ取得範囲」「給与処理月の指定」によって、連携実行のタイミングから「勤怠月」「給与処理月」が決まり、連携実行します。

手動実行の場合は、「勤怠月」「給与処理月」を指定し、手動操作による実行となります。

勤怠情報連携として、『KING OF TIME』の勤怠データが、『給与奉行クラウド』の給与情報（勤怠項目）として登録されます。

※ 『KING OF TIME』のAPI は、以下の時間で利用不可のため、該当時間を避けて手動実行をしてください。

8:30~10:00、 17:30~18:30

※ 手動実行する連携サービス画面の起動方法は、[利用設定マニュアルをダウンロード]から確認できる「AppConnect 利用設定マニュアル」をご参照ください。



### 3.1 社員情報連携の手動実行の手順

- 1 『奉行クラウド App Connect』のコネクタ項目一覧画面で、[今すぐ実行]をクリックします。



- 2 社員情報連携の[実行する]をクリックします。

※ 手動実行の際、「連携条件」で指定された「給与奉行クラウドの雇用区分」と「給与奉行クラウドの給与体系」、または「KING OF TIMEの雇用区分」が、連携条件に指定されます。

#### KING OF TIME連携処理を実行します

**社員情報連携**  
給与奉行クラウドとKING OF TIMEの社員情報を同期します

**実行する**

**勤怠データ取り込み**  
KING OF TIMEの勤怠データを給与奉行クラウドに取り込みます。処理対象の年月を指定して、処理を開始して下さい。

連携設定の「連携条件」で指定された「『給与奉行クラウド』の雇用区分」と「『給与奉行クラウド』の給与体系コード」が、連携条件に指定されます。

📅 勤怠月 \_\_\_\_\_ 📅 給与処理月 \_\_\_\_\_

**実行する**

- 3 『奉行クラウド App Connect』の連携サービス画面の処理履歴に、実行結果が表示されます。

The screenshot displays the '奉行クラウド App Connect' interface. At the top, there are navigation icons for '新しい接続' (New Connection) and '処理履歴' (Processing History). Below this, the '連携サービス' (Integration Service) section shows a service name, a timing of '毎日5時' (Every day 5:00), and a registration number, with a '今すぐ実行' (Execute Now) button. The '処理履歴 (最近5件)' (Processing History) section shows a table with the following data:

サービス名	処理時間 (開始 - 終了)	実行種別	結果
[Redacted]	2019/10/11 14:36:04 - 14:36:04	手動	SUCCESS
[Redacted]	2019/10/11 05:00:34 - 05:00:35	スケジュール	SUCCESS
[Redacted]	2019/10/10 05:00:30 - 05:00:30	スケジュール	SUCCESS
[Redacted]	2019/10/09 05:00:30 - 05:00:30	スケジュール	SUCCESS

- 4 連携されたデータをご確認ください。

- ・設定が、『給与奉行クラウド』⇒『KING OF TIME』の場合

『KING OF TIME』の「従業員設定」より、連携した社員情報のデータを確認できます。

- ・設定が、『KING OF TIME』⇒『給与奉行クラウド』の場合

『給与奉行クラウド』の「社員情報」より、連携した社員情報のデータを確認できます。

※『給与奉行クラウド』の操作については、以下のヘルプをご参照ください。

[\[給与奉行クラウド ヘルプ\] 社員情報](#)

## 3.2 勤怠データ取り込みの手動実行の手順

- 1 『奉行クラウド App Connect』のコネクタ項目一覧画面で、[今すぐ実行]をクリックします。



- 2 [勤怠月]に、連携する『KING OF TIME』の勤怠データの「年月」を指定し、  
[給与処理月]に、連携させたい『給与奉行クラウド』の「給与処理月」を指定し、  
[実行する]をクリックします。

※ 手動実行の際、「連携条件」で指定された「給与奉行クラウドの雇用区分」と「給与奉行クラウドの給与体系」が、連携条件に指定されます。

### KING OF TIME連携処理を実行します

**社員情報連携**  
給与奉行クラウドとKING OF TIMEの社員情報を同期します

**実行する**

**勤怠データ取り込み**  
KING OF TIMEの勤怠データを給与奉行クラウドに取り込みます。処理対象の年月を指定して、処理を開始して下さい。

連携設定の「連携条件」で指定された「『給与奉行クラウド』の雇用区分」と「『給与奉行クラウド』の給与体系」が、連携条件に指定されます。

**実行する**

- 3 『奉行クラウド App Connect』の連携サービス画面の処理履歴に、実行結果が表示されます。



The screenshot shows the '奉行クラウド App Connect' interface. The top navigation bar includes a home icon, the logo '奉行クラウド App Connect', the company name 'JBアドバンス・テクノロジー株式会社', and a contact icon 'お問い合わせ'. Below the navigation bar, there are two main buttons: '新しい接続' (New Connection) and '処理履歴' (Execution History). The '連携サービス' (Integration Service) section is active, showing a form with fields for 'サービス名' (Service Name), '連携タイミング' (Integration Timing) set to '毎日5時' (Every day 5:00), and '登録番号' (Registration Number). A green button '今すぐ実行' (Execute Now) is visible. Below this, the '処理履歴 (最近5件)' (Execution History) section is shown, with a 'もっと見る' (View More) link and a refresh icon. The history table has the following columns: 'サービス名' (Service Name), '処理時間 (開始 - 終了)' (Processing Time (Start - End)), '実行種別' (Execution Type), and '結果' (Result). The first row is highlighted with a red border, showing a manual execution ('手動') that was successful ('SUCCESS') on 2019/10/11 at 14:36:04. Other rows show scheduled executions ('スケジュール') that were also successful.

サービス名	処理時間 (開始 - 終了)	実行種別	結果
[Redacted]	2019/10/11 14:36:04 - 14:36:04	手動	SUCCESS
[Redacted]	2019/10/11 05:00:34 - 05:00:35	スケジュール	SUCCESS
[Redacted]	2019/10/10 05:00:30 - 05:00:30	スケジュール	SUCCESS
[Redacted]	2019/10/09 05:00:30 - 05:00:30	スケジュール	SUCCESS

- 4 『給与奉行クラウド』の「給与」より、連携した勤怠情報のデータを確認できます。

※『給与奉行クラウド』の操作については、以下のヘルプをご参照ください。

[\[給与奉行クラウド ヘルプ\] 給与処理と賞与処理](#)

付録

# 付録 1 連携項目（社員情報連携）

## 1.1 連携項目一覧（「給与奉行クラウド」⇒「KING OF TIME」）

『給与奉行クラウド』から『KING OF TIME』へ、以下の項目が連携されます。

給与奉行クラウド	KING OF TIME
所属	所属コード
性別	性別
雇用区分	雇用区分コード
社員番号 「『給与奉行クラウド』の社員番号の頭0を除去して連携する」チェックが選択されている場合、頭の0を除去する。	従業員コード
氏名 を全角スペースで区切った、前半	姓
氏名 を全角スペースで区切った、後半。区切られていない場合、_を入れる。	名
氏名(フリガナ) を全角スペースで区切った、前半	姓(カナ)
氏名(フリガナ) を全角スペースで区切った、後半。区切られていない場合、_を入れる。	名(カナ)
入社年月日	入社年月日
生年月日	生年月日
退職年月日	退職年月日
社用 e-Mail 1、社用 e-Mail 2	メールアドレス

## 1.2 連携項目一覧（「KING OF TIME」⇒「給与奉行クラウド」）

『KING OF TIME』から『給与奉行クラウド』へ、以下の項目が連携されます。

KING OF TIME	給与奉行クラウド
従業員コード	社員番号
姓(カナ)、名(カナ) を全角スペースで連結	氏名(フリガナ)
姓、名 を全角スペースで連結	氏名
雇用区分コード	雇用区分
性別	性別

生年月日	生年月日
入社年月日	入社年月日
退職年月日	退職年月日
メールアドレス (1つ目のデータ)	社用 e-Mail 1
メールアドレス (2つ目のデータ)	社用 e-Mail 2
所属コード	所属

## 付録 2 連携項目（勤怠情報連携）

### 2.1 連携項目一覧（連携先に設定可能な『給与奉行クラウド』の項目）

『給与奉行クラウド』の「給与データ」の「勤怠」、「計算式-支給」、「計算式-支給内訳」、「計算式-控除」、「計算式-控除内訳」のそれぞれの項目に、『KING OF TIME』の項目の連携を指定できます。

#### 勤怠

給与奉行クラウド	KING OF TIME
出勤日数（勤怠日数1）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
休出日数（勤怠日数2）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
特休日数（勤怠日数3）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
有休日数（有休1）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
時間有休（有休1-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替休日数（代替休1）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
時間代替休（代替休1-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
欠勤日数（勤怠日数4）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
有休残（有休2）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
有休残時間（有休2-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
時間有休残（有休2-2）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替休残（代替休2）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替休残時間（代替休2-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替振替日数（代替休3）	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
代替振替時間（代替休3-1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数5	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数6	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数7	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数8	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数9	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数10	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数11	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数12	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数13	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数14	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数15	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数16	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数17	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数18	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数19	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数20	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数21	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数22	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数23	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数24	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠日数25	「日数・回数系項目」または「月別カスタムデータ項目」
出勤時間（勤怠時間1）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
遅早時間（勤怠時間2）	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」

勤怠時間 3	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 4	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 5	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 6	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 7	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 8	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 9	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 10	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 11	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 12	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 13	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 14	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 15	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 16	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 17	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 18	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 19	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 20	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 21	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 22	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 23	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 24	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 25	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 26	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 27	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 28	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 29	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
勤怠時間 30	「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」

## 計算式-支給

給与奉行クラウド	KING OF TIME
支給 2 回数・時間	「日数・回数系項目」、「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
支給 3 回数・時間	
支給 4 回数・時間	
支給 5 回数・時間	
支給 6 回数・時間	
支給 7 回数・時間	
支給 8 回数・時間	
支給 9 回数・時間	
支給 10 回数・時間	
支給 11 回数・時間	
支給 12 回数・時間	
支給 13 回数・時間	
支給 14 回数・時間	
支給 15 回数・時間	
支給 16 回数・時間	
支給 17 回数・時間	

## 計算式-支給内訳

給与奉行クラウド	KING OF TIME
支給 1 回数・時間	「日数・回数系項目」、「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
支給 2 回数・時間	
支給 3 回数・時間	
支給 4 回数・時間	
支給 5 回数・時間	
支給 6 回数・時間	

支給 7 回数・時間	
支給 8 回数・時間	
支給 9 回数・時間	
支給 10 回数・時間	

計算式-控除

給与奉行クラウド	KING OF TIME
控除 7 回数・時間	「日数・回数系項目」、「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
控除 8 回数・時間	
控除 9 回数・時間	
控除 10 回数・時間	
控除 11 回数・時間	
控除 12 回数・時間	
控除 13 回数・時間	
控除 14 回数・時間	
控除 15 回数・時間	
控除 16 回数・時間	
控除 17 回数・時間	
控除 18 回数・時間	
控除 19 回数・時間	
控除 20 回数・時間	

控除-控除内訳

給与奉行クラウド	KING OF TIME
控除内訳 1 回数・時間	「日数・回数系項目」、「時間系項目」または「月別カスタムデータ項目」
控除内訳 2 回数・時間	
控除内訳 3 回数・時間	
控除内訳 4 回数・時間	
控除内訳 5 回数・時間	
控除内訳 6 回数・時間	
控除内訳 7 回数・時間	
控除内訳 8 回数・時間	
控除内訳 9 回数・時間	
控除内訳 10 回数・時間	

## 2.2 連携項目一覧（連携可能な『KING OF TIME』の項目）

「日数・回数系項目」、「時間系項目」それぞれにおいて、以下の項目が『KING OF TIME』から取得可能です。

### 日数・回数系項目

総勤務回数
平日勤務回数
遅刻回数
早退回数
総勤務日数
平日勤務日数
欠勤日数
休暇取得（有休） 休暇取得日数
休暇取得（代休） 休暇取得日数
法定休日労働 勤務回数
法定休日労働 勤務日数
法定外休日労働 勤務回数
法定外休日労働 勤務日数
総勤務日数－平日勤務日数（総勤務日数から平日勤務日数との差）
残休暇（有休） 残休暇日数
残休暇（代休） 残休暇日数

### 時間系項目

休暇取得（有休） 時間休暇取得時間
休暇取得（代休） 時間休暇取得時間
所定時間
所定外時間
残業時間
深夜労働時間
深夜所定外時間
深夜残業時間
休憩時間
遅刻時間
早退時間
休日労働 所定労働時間
休日労働 深夜労働時間
休日労働 残業時間
休日労働 深夜残業時間

休日労働	所定外時間
休日労働	深夜所定外時間
割増労働	残業時間 1
割増労働	深夜残業時間 1
割増労働	残業時間 2
割増労働	深夜残業時間 2
法定休日労働	所定労働時間
法定休日労働	深夜労働時間
法定休日労働	残業時間
法定休日労働	深夜残業時間
法定休日労働	所定外時間
法定休日労働	深夜所定外時間
法定外休日労働	所定労働時間
法定外休日労働	深夜労働時間
法定外休日労働	残業時間
法定外休日労働	深夜残業時間
法定外休日労働	所定外時間
法定外休日労働	深夜所定外時間
拘束時間	
休暇みなし時間	
所定時間＋所定外時間（所定時間と所定外時間との和）	
遅刻時間＋早退時間（遅刻時間と早退時間の和）	
深夜残業時間＋休日労働 深夜残業時間	
残休暇（有休）	残休暇時間
残休暇（代休）	残休暇時間

## 2.3 月別カスタムデータ項目の設定

勤怠情報連携で、『KING OF TIME』の「カスタムデータ項目設定」に設定した、月別の「カスタムデータ項目」を『給与奉行クラウド』へ連携することが可能です。

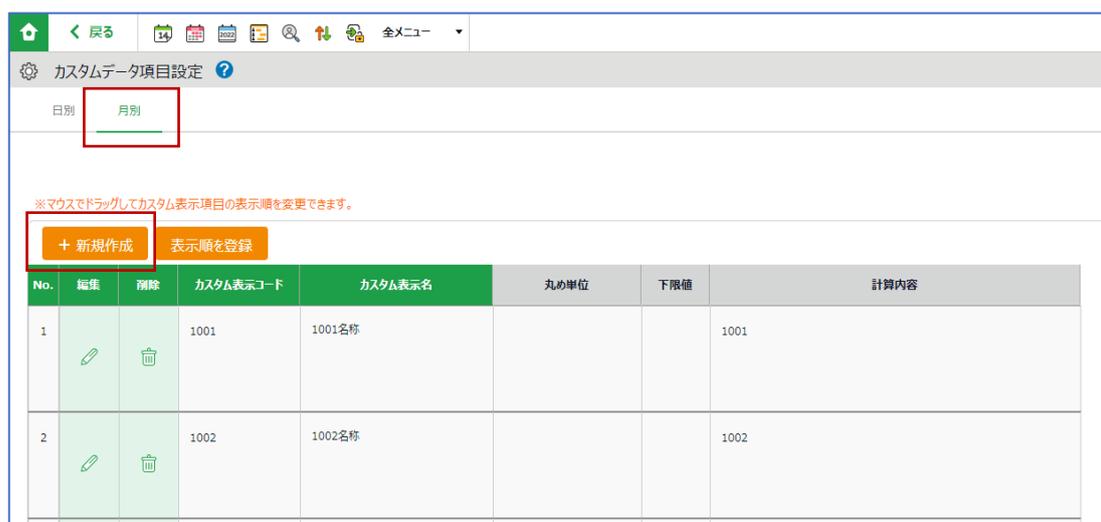
『KING OF TIME』のカスタムデータ項目の設定方法は、以下となります。

- ※ 『KING OF TIME』の「カスタムデータ項目」の設定の詳細については、『KING OF TIME』のマニュアルをご確認ください。
- ※ 設定した「カスタムデータ項目」を『給与奉行クラウド』の項目に連携する方法は、「Step2 2.1 設定手順」の手順8をご確認ください。

- 1 『KING OF TIME』の「設定」から、「カスタムデータ項目設定」をクリックします。



- 2 「カスタムデータ項目設定」画面上部の「月別」タブをクリックし、「月別カスタムデータ項目」の設定を行います。「新規作成」をクリックしてカスタムデータ項目の設定を行います。



- 3 「カスタム表示コード」と「カスタム表示名」を入力し、「追加する項目の選択」から、追加したい『KING OF TIME』の項目を指定、計算単位などを指定します。  
 設定後、「登録」をクリックすることで『KING OF TIME』の「月別カスタムデータ項目」を設定することができます。

**基本情報**

カスタム表示コード(必須): 001 ※英数字3～8文字

カスタム表示名(必須): カスタム001 ※25文字以内

計算単位:  時間  日  数値

丸め単位(分): --  切上

下階級(分):  ※0～99999分

**追加する項目の選択**

休曜休日数項目を追加した場合は、タイムカードにのみ表示されます。

+	-	No.	項目名	計算単位
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1	所定時間	時間
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2	所定外時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3	残業時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4	深夜所定時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	深夜所定外時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	深夜残業時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7	休日所定時間	時間
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8	休日所定外時間	時間

## 付録3 コネクタに関するお問い合わせ

コネクタに関するお問い合わせは、『奉行クラウド App Connect』の画面右上の[お問い合わせ]リンクより、ご連絡ください。



The screenshot shows the contact form for '奉行クラウド App Connect'. The form title is '奉行クラウド App Connectへのお問い合わせ' (Contact Us for奉行クラウド App Connect). Below the title is a note: '内容をご記入の上、[送信]ボタンをクリックしてください。後日、メールでご回答を差し上げます。' (Please enter the content and click the [Send] button. We will reply to you via email at a later date). The form contains five input fields, each with a '必須' (Required) label and a character count: '貴社名' (0 / 100), 'ご担当者氏名' (0 / 100), 'ご担当者メールアドレス' (0 / 100), 'コネクタの登録番号' (0 / 100), and 'コネクタの名前' (0 / 100).

コネクタに関するお問い合わせをフォームに入力いただくと、専門スタッフからメールにより回答いたします。

連携以外のお問い合わせについては、各製品のサポートセンターへお問い合わせください。

問い合わせは24時間受付可能ですが、17時以降のお問い合わせは翌営業日の回答となりますので、あらかじめご了承ください。

奉行クラウドネクタ for KING OF TIME 設定マニュアル

2024 年 11 月 1 日 第 12 版

JB アドバンスド・テクノロジー株式会社

本書は著作権上の保護を受けており、本書の全部あるいは一部に関して、JB アドバンスド・テクノロジー株式会社からの文書による許諾を得ず、無断で複写、複製することは禁じられています。また、本書はユーザーへ通知することなく変更される場合があります。